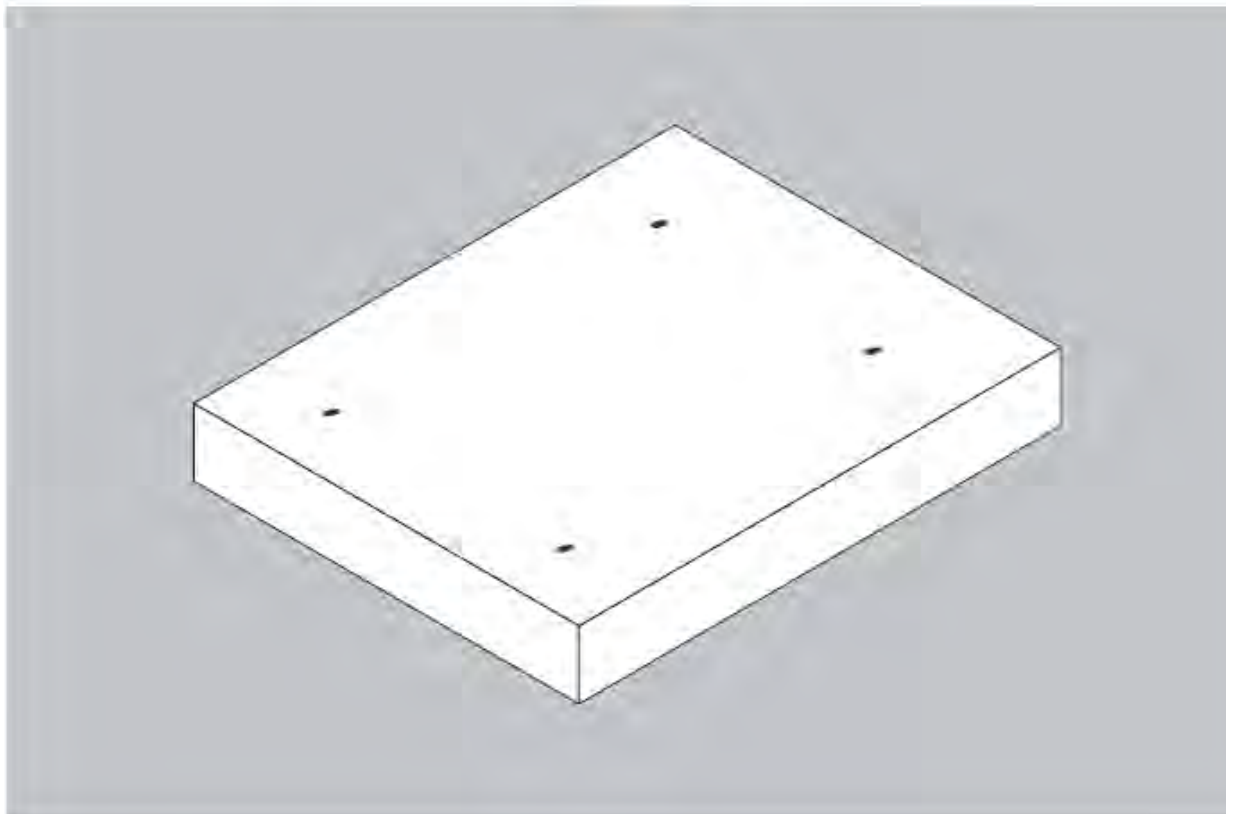
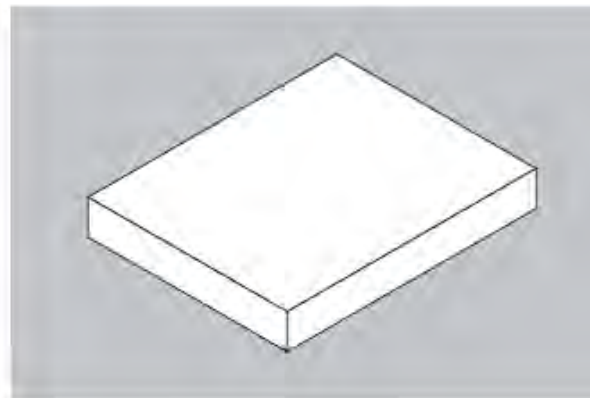
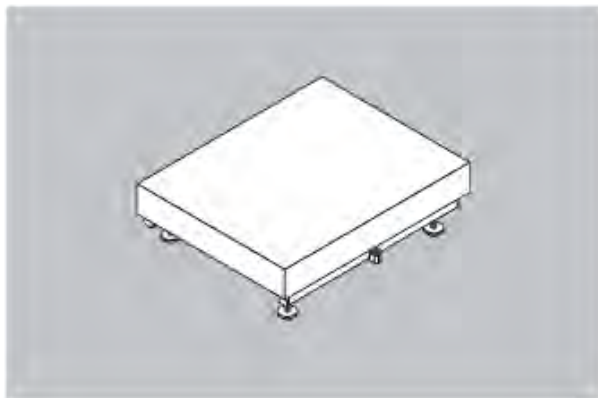
取扱説明書

ザルトリウス Combics NEW 台はかり

CAAPP1...4、CAAPS1...4 モデル
塗装／ステンレス鋼台はかり

98648-018-82

目次

目次
警告と安全上の注意
設置手順
設置
結線
手入れとメンテナンス
リサイクル
適合宣言
アクセサリー／オプション

このマニュアルでは、次のシンボルが使用されています。

● 必要な手順を示します。

○ 特定の条件下でのみ必要な手順を示します。

> ある手順を実行した後に起こることの説明です。

– リスト内の項目の 1 つであることを示します。

⚠ 危険な操作であることを示します。

警告と安全上の注意

この台はかりは、EU の電気機器／電磁適合性／安全基準に関する国際的な規制および規格に準拠しています。

- 台はかりを悪性化学物質の蒸気、高温または低温、湿気、衝撃、振動などにさらさないでください。
- 台はかりをゾーン 0、1、または 20 の危険地域で使用しないでください。
- オプション Y2 が取り付けられている場合、ゾーン 2 および 22 の危険地域で台はかりを操作できます。
- 台はかりを静電気にさらさないでください。必ず、等電位結合導体を接続箱に接続してください。
- 設置作業中に、IP 保護（ステンレス鋼モデル以外は IP65、ステンレス鋼モデルは IP67）が損なわれることがないようにしてください。保護等級の 1 桁目の「6」は、機器が防塵機能を備えている、つまり、固形物の侵入を完全に防ぐことを表しています。2 桁目の「5」は、強力な水の噴出なども含む水の浸入を防げることを表します。「7」は、継続的に完全に水中に沈めても水の浸入を防げることを表します。IP 保護等級は、接続箱のラバーシールが工業規格に従って正しく取り付けられていて、すべてケーブルグランドが確実に接続されている場合にのみ保証されます。このマニュアルの手順に従わずに設置作業を行った場合、メーカーが保証する権利をすべて喪失します。
- ザルトリウスによる訓練を受け、メンテナンスおよび修理作業用の標準操作手順に従うことができる認定サービス技術者以外は、接続箱を開けないでください。
- 損傷などが原因で台はかりを安全に操作できないような症状がある場合は、台はかりの電源を切り、しばらくの間使用できないように安全な場所に保管してください。
- 800×800mm 以上のモデルには、吊り位置が示されています。台はかりや荷重プレートをクレーンで運んだり持ち上げたりする必要がある場合、吊り上げた台はかりや荷重プレートの真下に立たないでください。必ず、適用される安全規定に従ってください。
- 輸送中に、接続箱やロードセルに損傷を与えないようにしてください。
- 吸着機器を使用して荷重プレートを持ち上げる際は、必ず手袋、安全ブーツ、および防護服を着用してください。

警告：怪我をする恐れがあります。この作業は、適切な訓練を受けて認定された人物が行ってください。

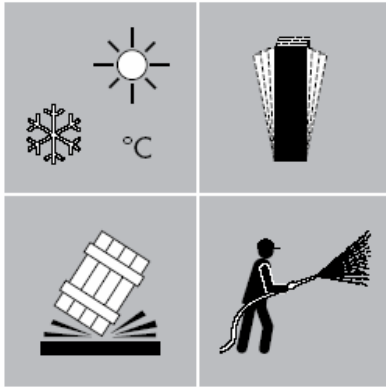
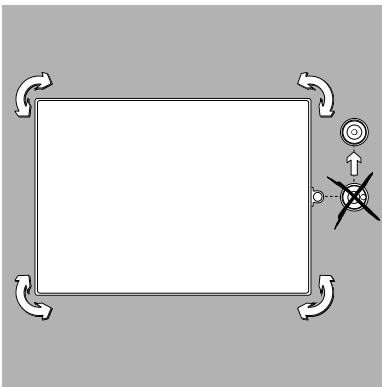
- 設置、クリーニング、メンテナンス、および修理作業を行う前に、台はかりの AC 電源が接続されていないことを確認してください。
- 他のメーカーから購入したケーブルを使用する場合は、ザルトリウス製の機器にケーブルを接続する前に、ケーブルのピン配列をザルトリウス指定のピン配列と比較し、配列が異なるケーブルは接続しないでください。ザルトリウス以外のメーカーから提供されたケーブルを使用した場合に発生した損傷や怪我については、オペレータのみが責任を負うものとします。

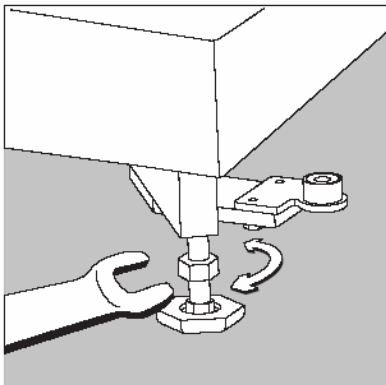
注：
本機器は、FCC 規則第 15 章に定められた規制要件に基づいて所定の試験が実施されています。この規制要件は、有害な妨害に対して正当な保護を与えるために策定されています。本機器は、無線周波エネルギーを発生、使用、および放射します。本機器がこのマニュアルに従って設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害を生じることがあります。本機器の規制要件およびクラスについての情報は、適合宣言を参照してください。クラスによっては、妨害を取り除く必要があるか、または取り除くよう要求されます。クラス A のデジタル機器をお持ちの場合、次の FCC 規則に従う必要があります。「住宅地における本機器の操作により有害な妨害が生じた場合、ユーザーは自身の費用負担において、妨害を取り除く責を負うものとする。」クラス B のデジタル機器をお持ちの場合、次の FCC 規則を読み、指示に従ってください。

「但し、特定の設置条件において妨害が起きないという保証はありません。本機器の電源オフ／オンにより、ラジオやテレビの受信に妨害が起きた場合、ユーザーは次のうちのいずれかの方法により、妨害を取り除くことをお勧めします。

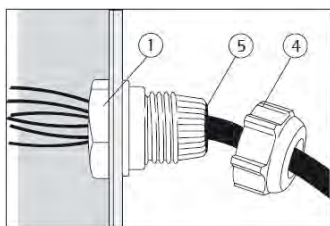
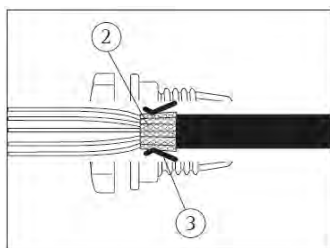
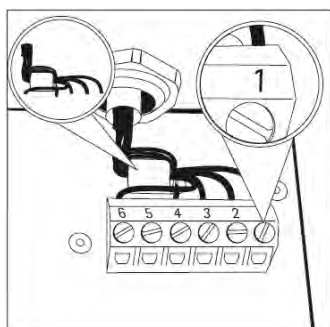
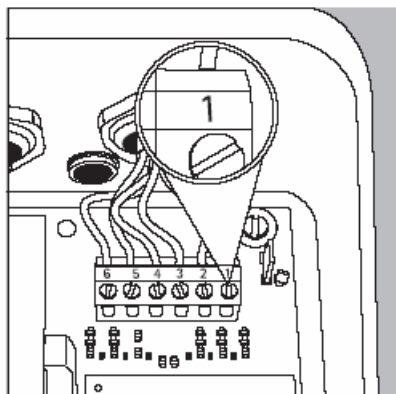
- 受信アンテナを再設定または移動する
- 本機器と受信機の距離を広げる
- 本機器の電源を、受信機とは異なる回線のコンセントに接続する
- 代理店に相談するか、経験豊富なラジオ／テレビの技術者に助けを求める。

本機器を操作する前に FCC クラス（クラス A または B）をチェックし、付属の適合宣言に従っているかご確認ください。適合宣言の記載をよくお読みください。

設置手順

● 台はかりの設置に適する場所を選びます。乾燥した水平で平らな場所に設置してください。操作温度の許容範囲は、-10℃～+40℃（14°F～104°F）です。選択する作業面の許容荷重は、台はかりと台はかり上の荷重の両方に耐え得る荷重でなければなりません。
大型車（フォークリフト車など）のそばで台はかりを使用する必要がある場合は、角に支柱を設けた保護フレームを台はかりの周りに設置してください。台はかりを不必要に過度の高温または低温、湿気、衝撃、振動などにさらさないでください。台はかりが損傷する恐れがあります。

認証可能モデルの場合：

● 気泡が水準器の円の中心にくるようにしてください。

● 次の方法で、水平調整足を使用して台はかりを水平にします。
● すべての水平調整足がしっかりと作業面についていることを確認します。
> 水平調整足のそれぞれに荷重が等しく掛かるようにする必要があります。
● オープンエンドレンチ（スパナ）で水平調整足のロックナットを緩めます。
> 水平調整足の調節：
台はかりを上げるには、水平調整足を延ばします（時計回り方向に回す）。
台はかりを下げるには、水平調整足を縮めます（反時計方向に回す）。
● 台はかりを水平にしたら、次のようにロックナットを締めます。
小さい台はかり（1 ロードセル）：台はかりのフレームに対してロックナットを締め付けます。
大きい台はかり（4 ロードセル）：台はかりの足に対してロックナットを締め付けます。

● ゾーン 2 または 22 の危険地域で台はかりにオプション Y2 が取り付けられている場合、等電位結合導体を使用して台はかりを接地する必要があります。この接続は、訓練を受けた技術者が行ってください。このシリーズの台はかりモデルには、アース線を接続するための位置が示されています。
アース線の接続位置は、荷重プレートの下、接続箱、または台はかりの下枠のいずれかにあります。接続位置には、アース接続を示すシンボル（図を参照）が示されています。
アース線は、ネジ付きボルトまたはターミナル端子に接続します。もしくは、穴だけが開いている場合があります。穴だけが開いている場合、ステンレス製のネジとナットを使用してアース線を接続してください。ネジが緩まないようにするために、歯付きワッシャーを使用することをお勧めします。アース線に使用するケーブルは、断面積が 4mm2 以上で、適切なリング状つまみが付いているものにしてください。周辺機器を含むすべての機器を等電位結合導体に接続してください。

● 台はかりの接続ケーブルを使用して表示部を接続します。
重要な注意事項：
ケーブルグランドは、工場で取り付けられます。このケーブルグランドに影響するような作業を機器上で行う場合は、十分に注意して行ってください。
トルクレンチを使用して、ケーブルグランド（1）を 5Nm まで締めます。

● 次の方法で、ケーブルを準備して取り付けます。
- ケーブルグランドからケーブルを導入します。
- 適用される規制に従って、ケーブルグランドを閉じて締めます。
- ケーブルの先端部分から被覆を取り除きます。シールド（2）をクランプ（3）と接触させせます。
- 端子に接続するために、ケーブルを約 15cm（4 インチ）剥き出します。
- ケーブルグランドからケーブルを導入します。
- ケーブルの接地はシールドによって接続されるので、シールドがクランプと接触していることを必ず確認してください。

● 次の方法で、台はかりからのケーブルを表示部に接続します。
- ケーブルの先端部分から被覆を取り除きます。取付け作業用に、絶縁ケーブルを約 5cm（2 インチ）剥き出します。
- ケーブルの被覆を約 1cm（1/2 インチ）取り除き、ケーブルの先端にフェルールを取り付けます。
- すべてのケーブルにフェライトリングを被せます。

結線

– ケーブルをネジ式端子に確実に取り付けます。

表示部のピン配列

番号	信号名	内容
1	BR_POS	ブリッジ供給電圧（+）
2	SENSE_POS	センス（+） ブリッジ供給電圧
3	OUT_POS	計測電圧（+）
4	OUT_NEG	計測電圧（-）
5	SENSE_NEG	センス（-） ブリッジ供給電圧
6	BR_NEG	ブリッジ供給電圧（-）

台はかり用の接続ケーブル色

CAAPP..モデル

台はかりのサイズ（mm）	端子配列型式	番号: 1	2	3	4	5	6
320×240	DC	青		白	赤		黒
400×300	ED	青	緑	白	赤	灰	黒
500×400	FE	青	緑	白	赤	灰	黒
650×500	GF	青	緑	白	赤	灰	黒
800×600	IG	青	緑	白	赤	灰	黒
800×800	II	青	緑	白	赤	灰	茶
1000×800	LI	青	緑	白	赤	灰	茶
1000×1000	LL	青	緑	白	赤	灰	茶
1250×1000	NL	青	緑	白	赤	灰	茶
1250×1250	NN	青	緑	白	赤	灰	茶
1500×1250	RN	青	緑	白	赤	灰	茶
1500×1500	RR	青	緑	白	赤	灰	茶
2000×1500	WR	青	緑	白	赤	灰	茶

CAAPS..モデル, ..-L, ..-I, -BCE, ..-NCE :

台はかりのサイズ（mm）	端子配列型式	番号: 1	2	3	4	5	6
320×240	DC	青	緑	白	赤	灰	黒
400×300	ED	青	緑	白	赤	灰	黒
500×400	FE	青	緑	白	赤	灰	黒
650×500	GF	青	緑	白	赤	灰	茶
800×600	IG	青	緑	白	赤	灰	茶
800×800	II	青	緑	白	赤	灰	茶
1000×800	LI	青	緑	白	赤	灰	茶
1000×1000	LL	青	緑	白	赤	灰	茶
1250×1000	NL	青	緑	白	赤	灰	茶
1250×1250	NN	青	緑	白	赤	灰	茶
1500×1250	RN	青	緑	白	赤	灰	茶
1500×1500	RR	青	緑	白	赤	灰	茶
2000×1500	WR	青	緑	白	赤	灰	茶

CAAPS1..モデル, ..-MCE, ..-UCE, ..-RCE :

台はかりのサイズ（mm）	端子配列型式	番号: 1	2	3	4	5	6
320×240	DC	緑	青	白	赤	茶	黒
400×300	ED	緑	青	白	赤	茶	黒
500×400	FE	緑	青	白	赤	茶	黒

CAAPS..モデル.. Option I69 (IP69K) :

台はかりのサイズ（mm）	端子配列型式	番号: 1	2	3	4	5	6
320×240	DC	赤	白	緑	茶	黒	青
400×300	ED	赤	白	緑	茶	黒	青
500×400	FE	赤	白	緑	茶	黒	青

型式番号：

製品 ファミリー	素材	ロードセル数	ひょう量容量（kg） （表 2 を参照）	外形寸法 （表 1 を参照）	分解能 （表 2 を参照）
CAAP..	a	b	c	d	e
Combics アナログ 台はかり	P = 塗装鋼 S = ステンレス鋼 XS = 本質安全仕様	1 = 1 ロードセル 4 = 4 ロードセル	（kg） 3 6		
			15		
			30		
			60		
			150		
			300		
			600		
			1500		
			3000		

表 1：各モデルデータ：外形寸法：

型式	DC	ED	FE	GF	IG	II	LI	LL	NL	NN	RN	RR	WR
幅（mm）	240	300	400	500	600	800	800	1000	1000	1250	1250	1500	1500
長さ（mm）	320	400	500	650	800	800	1000	1000	1250	1250	1500	1500	2000

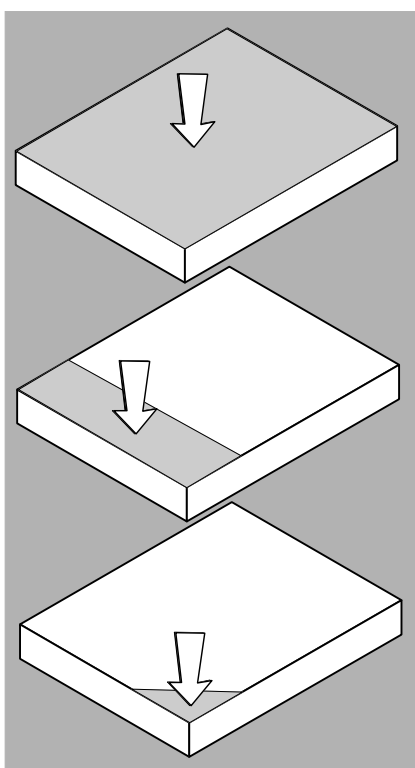
ケーブル長													
およその 長さ（m）	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0

表 2：分解能：

分解能、1 ひょう量レンジ				分解能、*2 ひょう量レンジ				
CAAP..	-L	-I	-BCE	-2×3000e	-NCE			
ひょう量				ひょう量	分解能	ひょう量	分解能	
レンジ	15,000d	30,000d	1×3,000e	レンジ 1	レンジ 1	レンジ 2	レンジ 2	
単位	g	g	g	kg	kg	g	kg	g
3	0.2	0.1	1	3	1.5	0.5	3	1
6	0.5	0.2	2	6	3	1	6	2
15	1	0.5	5	15	6	2	15	5
30	2	1	10	30	15	5	30	10
60	5	2	20	60	30	10	60	20
150	10	5	50	150	60	20	150	50
300	20	10	100	300	150	50	300	100
600	50	20	200	600	300	100	600	200
1500	100	50	500	1500	600	200	1500	500
3000	200	100	1000	3000	1500	500	3000	1000

* 法定計量で使用できるひょう量レンジは、適合宣言に記載されています。ひょう量レンジが 2 つ（2×3000e）あるひょう量機器の場合、2 番目の大容量のレンジをいったん使用すると、高分解能の調整レンジに機器が自動では戻りません。つまり、高位レンジの低分解能が維持されるということです。

表 2：分解能：

分解能、1ひょう量レンジ	
-RCE	
ひょう量	分解能
1×6,000e	
kg	g
-	-
-	-
-	
-	-
60	10
120	20
300	50
600	100
1200	200
3000	500

操作制限

台はかりの最大容量を超えないようにしてください。

次の表は、台はかりの最大荷重容量を示しています。台はかり上の荷重の位置により異なります。

モデル	センター**	サイド	コーナー
DC	50	35	20
ED	130	85	45
FE	300	200	100
GF (P)	600	400	200
GF**(S)	450	300	150
IG (P)	1200	800	400
IG** (S)	900	600	300
II	4500	3000	1500
LI	4500	3000	1500
LL	4500	3000	1500
NL	4500	3000	1500
NN	4500	3000	1500
RN	4500	3000	1500
RR	4500	3000	1500
WR	4500	3000	1500

** 台はかりの過荷重容量

手入れとメンテナンス

クリーニング

○ クリーニングを行う前に、AC アダプタまたは電源から機器のコードを抜いてください。
○ 乾燥した部屋にひょう量機器がある場合、湿った布で台はかりを拭いてください。一般の家庭用洗剤を使用できます。洗剤メーカーが指定する使用方法に従ってください。
⚠ 高濃度の酸、アルカリ溶液、溶剤、または純粋アルコールを機器のクリーニングに使用しないでください。
○ 湿気の多い場所で台はかりをクリーニングする場合、弱流の水（60°C 以下）を荷重プレートの上部からかけて台はかりを洗い流してください。
⚠ 高圧の洗浄機器を台はかりのクリーニングに使用しないでください。
> 台はかりのクリーニングに使用する水が熱すぎたり冷たすぎたりすると、水と台はかりの温度差によって機器の内部に結露が発生する可能性があります。結露は、機器の故障の原因になります。
○ 台はかりをピットに設置している場合は、ピットの縁と台はかりの間にゴミがたまらないようにしてください。計測に誤りが生じるのを防ぐためです。
○ 定期的にピットの床面からゴミをすべて取り除いてください。

腐食性環境

○ 定期的に、台はかりから腐食性物質の痕跡を取り除いてください。

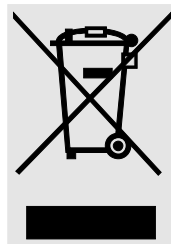
ステンレス面のクリーニング

ステンレス製の部品は定期的にクリーニングしてください。ステンレス鋼製の荷重プレートを取り外し、危険地域外で他のものとは別にしてクリーニングすることをお勧めします。台はかりのステンレス製部品は、湿った布またはスポンジでクリーニングします。ステンレス製品への使用に適したものなら、市販の家庭用洗剤を使用することもできます。ステンレス面は、汚れを拭き取ってください。
その後、荷重プレートを十分にクリーニングし、残留物が残らないようにしてください。台はかりのステンレス製部品を再度湿った布またはスポンジで拭き、機器を乾かします。必要に応じて、クリーニング済みの表面にオイルを塗布して機器を保護してください。
⚠ ソーダ溶液、エタン酸、塩酸、硫酸、またはクエン酸が含まれているステンレス製品用洗剤を使用しないでください。スチールウール製の洗浄スポンジを使用しないでください。溶液は、ステンレス製の部品に対してのみ使用可能です。

リサイクル

ドイツおよびその他の多くの国々において（詳細については、www.sartorius.com の Service Download を参照）、当社の電気および電子機器をそのままの状態で返送していただき、法律に従って廃棄するサービスをザルトリウス AG または当社の契約組織が行っています。
欧州経済地域（EEA）の所属国以外の国や、ザルトリウスの子会社または代理店がない国で機器を廃棄する場合は、各地方自治体または商業用廃棄物処理センターにお問い合わせください。これらの製品は、家庭ごみと一緒に出したり、地域の公共廃棄業務によって運営される回収センターに持ち込むことはできません（たとえ小規模な会社でもできません）。
ドイツおよびその他の欧州経済地域（EEA）所属国で機器を廃棄する場合は、地域のザルトリウスサービス技術者または下記のサービスセンターに連絡してください。

技術サービスセンター
〒140-0002
東京都品川区東品川 4-13-34
タカセ PD センター3 階
Tel　：(03)5796-0401
Fax　：(03)3474-8043

廃棄前にバッテリをすべて取り外し、地域の回収箱に出してください。
ザルトリウス AG およびその支部、子会社、代理店、販売店は、有害物質（ABC 汚染物質）で汚染された機器については、修理または廃棄のいずれも受け付けません。修理または適切な廃棄を行うために機器を送付する場合の住所などを含む総合的な情報については、付属のリーフレット／マニュアルまたは当社の Web サイト（www.sartorius.com）を参照してください。
機器の設置後、梱包材を保存する必要がない場合は、リサイクルに出してください。梱包材は環境に優しい素材でできており、二次原料の有益な資源になります。

機器（アクセサリーおよびバッテリを含む）は、通常の家庭ごみとして処分することはできません。

EU または EEA における法定計量用として認証された台はかりの使用

認証ひょう量システムの一部として台はかりを使用する場合

台はかりはモジュール式のデバイスです。ザルトリウス製コンビックス表示部などの適切な評価デバイスに接続されている場合にのみ、法定計量用のひょう量システムとして認証可能です。
この台はかりは、一般向けの直販を目的とする商品のひょう量に使用したり、最初の認証を受ける前に法定計量用に使用したりすることはできません。この認証の型式承認証明書は、非自動ひょう量機器のみに適用されます。ドイツ国内では、継続的な監視付きの操作および監視なしの操作を行うための自動ひょう量機器にも適用されます。プリロードは、認証前にのみ変更できます。
認証可能なひょう量容量、プリロード、および使用可能な表示部については、適合宣言を参照してください。

適合宣言

CEマークは下記の指令に準拠した機器にのみ付与されます。
ザルトリウス機器との適合性がテストされています。

89/336/EEC
“電磁気適合性（EMC）”
（93/68/EEC により改正）

適用されるヨーロッパ基準：

EN 61326	管理およびラボ用の電子機器は EMC 要求を使用
干渉免除の定義：	工業地区において、継続して監視なしの操作を行う場合
放射の限界：	住宅地、クラス A

重要な注意事項：
オペレータは、ザルトリウス製の機器の改造およびザルトリウス製以外のケーブルまたは機器の接続を行うことに対して責任を負うものとします。
ご依頼に応じて、ザルトリウスから簡易操作仕様に関する情報を提供いたします（上記の干渉免除の定義に従う）。

73/23/EEC
“特定電圧限界内での使用を目的として設計された電子機器”
（93/68/EEC により改正）

適用されるヨーロッパ基準：

EN 60950	– 情報技術機器 – 安全性 第 1 部：一般要求
EN 61010	測定、管理、ラボ使用のための電子機器の安全性
第 1 部：	一般要求

94/9/EU
“爆発の危険性のある環境での使用を目的とした機器および保護システム”

適用されるヨーロッパ基準：

EN 50014	一般要求
EN 50020	本質的安全
EN 50281-1-1	可燃塵のある区域で使用する電気器具

Part 1-1：
電気器具
囲いによる保護 – 建築およびテスト
（EC 型式検査証明書を参照）

より高い安全基準が要求される周囲条件のもとで電気機器を設置して使用する場合は、使用する国の規制に定められている基準に必ず従ってください。

法定計量での使用を目的とするひょう量機器：
委員会指令 90/384/EEC
“非自動ひょう量機器”

この指令は、法定計量における質量の測定を規定するものです。
EC 型式認証証明書を有する法定ひょう量機器として使用することが認証されているザルトリウスひょう量機器の個別の適合宣言については、接続されている表示部およびコントロールユニットまたは表示部の取扱説明書に記載されている“適合宣言”を参照してください。この指令は、製造業者による EC 認証についても規定しています。その場合、EC 型式認証証明書が発行され、製造業者がヨーロッパ共同体内の委員会に届出済の執行者または公認機関により、そうした検証を行う認可を与えられていることが条件となります。単一ヨーロッパ市場内で 1993 年 1 月 1 日に発効された非自動ひょう量機器向け EC 指令 No. 90/384/EEC および、1993 年 2 月 15 日にドイツ国ニーダーザクセン地方法定計測管理部門（Niedersachsische Landesverwaltungsamt – Eichwesen）によって発行されたザルトリウス AG 品質管理システム認定書が、EC 認証の法的根拠となります。

EC 認証 –
ザルトリウスによるサービス

ヨーロッパ共同体の加盟国と欧州経済地域の協定調印国内では、お客様のひょう量機器を法定計量機器として認証する権限を持つサービス技術者が、機器の設置場所において度量衡仕様の検査および点検を行います。

ヨーロッパ各国における後日の認証
認証の有効性は、ひょう量機器を使用する国の国内法によっては無効になります。当該国内で現在適用されている法律や認証の情報および担当者の連絡先については、最寄りのザルトリウスオフィス、代理店、またはサービスセンターにお問い合わせください。

アクセサリー／オプション

エレクトロニクス関連

プラグソケット式接続キット	注文番号
アナログロードセルと表示部を接続するためのコネクターキット	YAS99I

塗装鋼スロープ：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	ランプ幅	注文番号
800×600	600	YAR01CWP
800×800	800	YAR06CWP
1000×1000	1000	YAR02CWP
1250×1000	1000	YAR02CWP
1250×1250	1250	YAR03CWP
1500×1250	1250	YAR03CWP
1500×1500	1500	YAR04CWP
2000×1500	1500	YAR05CWP

塗装鋼スロープ（縞鋼板）：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	ランプ幅	注文番号
800×600	600	YAR01CWPT
1000×1000	1000	YAR02CWPT
1250×1000	1000	YAR02CWPT
1500×1250	1250	YAR03CWPT
1500×1500	1500	YAR04CWPT
2000×1500	1500	YAR05CWPT

ステンレス鋼スロープ：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	ランプ幅	注文番号
800×600	600	YAR01CWS
800×800	800	YAR06CWS
1000×1000	1000	YAR02CWS
1250×1000	1000	YAR02CWS
1250×1250	1250	YAR03CWS
1500×1250	1250	YAR03CWS
1500×1500	1500	YAR04CWS
2000×1500	1500	YAR05CWS

ステンレス鋼スロープ（縞鋼板）：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	ランプ幅	注文番号
800×600	600	YAR01CWST
1000×1000	1000	YAR02CWST
1250×1000	1000	YAR02CWST
1500×1250	1250	YAR03CWST
1500×1500	1500	YAR04CWST
2000×1500	1500	YAR05CWST

AISI 316 Ti ステンレス鋼スロープ：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	ランプ幅	注文番号
800×600	600	YAR01CWS4
1000×1000	1000	YAR02CWS4
1250×1000	1000	YAR02CWS4
1500×1250	1250	YAR03CWS4
1500×1500	1500	YAR04CWS4
2000×1500	1500	YAR05CWS4

AISI 316 Ti ステンレス鋼スロープ（縞鋼板）：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	ランプ幅	注文番号
800×600	600	YAR01CWST4
1000×1000	1000	YAR02CWST4
1250×1000	1000	YAR02CWST4
1500×1250	1250	YAR03CWST4
1500×1500	1500	YAR04CWST4
2000×1500	1500	YAR05CWST4

ピット設置用塗装鋼フレーム：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	フレーム幅	注文番号
800×600	600	YEG01CWP
800×800	800	YEG08CWP
1000×1000	1000	YEG02CWP
1250×1000	1000	YEG03CWP
1250×1250	1250	YEG09CWP
1500×1250	1250	YEG04CWP
1500×1500	1500	YEG05CWP
2000×1500	1500	YEG06CWP

ピット設置用ステンレス鋼フレーム：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	フレーム幅	注文番号
800×600	600	YEG01CWS
800×800	800	YEG08CWS
1000×1000	1000	YEG02CWS
1250×1000	1000	YEG03CWS
1250×1250	1250	YEG09CWS
1500×1250	1250	YEG04CWS
1500×1500	1500	YEG05CWS
2000×1500	1500	YEG06CWS

塗装鋼ローラーコンベア：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	注文番号
320×240	YRC01DCA
400×300	YRC01EDA
500×400	YRC01FEA
650×500	YRC01GFP
800×600	YRC01IGP

ステンレス鋼ローラーコンベア：
ひょう量部

台サイズ WxD(mm)	注文番号
320×240	YRC01DCS
400×300	YRC01EDS
500×400	YRC01FES
650×500	YRC01GFS

固定キット：

ステンレス鋼アンカーセット	注文番号
（ステンレス鋼プレート×2、ステンレス鋼アンカー×4）	YFP01CWS

ピット設置用キット	注文番号
800×800 サイズ～	YFP02CWS

塗装鋼表示部取り付けスタンド：

台サイズ WxDxH(mm)	注文番号
320×240×330	YDH01CWP
400×300×500	YDH02CWP
500×400×500	YDH02CWP
500×400×750	YDH03CWP
650×500×750	YDH03CWP

ステンレス鋼表示部取り付けスタンド：

台サイズ WxDxH(mm)	注文番号
320×240×330	YDH01CWS
400×300×500	YDH02CWS
500×400×500	YDH02CWS
500×400×750	YDH03CWS

塗装鋼ベンチ：

台サイズ WxDxH(mm)	注文番号
400×300×645(最小) 最大長 675mm まで可	YWT01CWP
500×400×645(最小) 最大長 675mm まで可	YDH02CWP
650×500×645(最小) 最大長 675mm まで可	YDH03CWP
800×600×645(最小) 最大長 675mm まで可	YDH04CWP

ステンレス鋼ベンチ：

台サイズ WxDxH(mm)	注文番号
400×300×645(最小) 最大長 675mm まで可	YWT01CWS
500×400×645(最小) 最大長 675mm まで可	YDH02CWS
650×500×645(最小) 最大長 675mm まで可	YDH03CWS
800×600×645(最小) 最大長 675mm まで可	YDH04CWS

ベンチ用・表示部取り付け塗装鋼スタンド：

台サイズ WxD(mm)	注文番号
400×300	YDH01WTCWP

ベンチ用・表示部取り付けステンレス鋼スタンド：

台サイズ WxD(mm)	注文番号
400×300	YDH01WTCWS

ベンチ用キット：

	注文番号
プリンター台	YPP01CWS
キャスターセット (2x ガイドキャスター、2x 固定キャスター)	YRO01WTCW